

警城日報

発行所 警城日報社  
電話 (一) 〇〇〇  
編集 後藤 幸夫  
印刷 山崎 徳平  
毎週水曜日休刊 購読部  
一ヶ月三十円 一年三百円

# 女子礦内労働違反 赤井の船生礦を 勞基署で送検

平勞基署では赤井村大字西十一村松ハツノ(四七)鬼村友日間に亘り若松市で開催された小川字堂ノ内船生礦、江(〇)長谷川ケサヨ(四七)の(兼粘土採掘業)責任者船生三名に對し、同法施行以來(長次郎(四七)を婦女子礦内勞三年を經過、十二分に了解勸禁止法違反容疑者としてしてににか、わらす就來る三日書類送検すること勞させていたもので、同署になつた、同伴は同署熊谷では殘存せる中小炭礦にお監督官の探知によるものでいて之に類似せる違反行為責任者は本年六月二十八日があつた場合にはどし、より同村大字赤井字諏訪原送検すると語つてゐる

# 失業保険受給資格 一日より一部改正

失業攻勢の熾烈化にもなれる汗を拭う暇もない多忙い、今一日より失業保険需給資格が一部改正された、從來迄は二ヶ月間において稼働日數三十一日以上の場合に、初めて十四日間の保給金を支給されることになつてしたが、今般より最低資格を十三日とし、四日増す毎に一日の保給金がアラスされ、尙最高資格を十で七日で限定することになつた、平職安所に連日詰めかける失業保険受給者は一平均日備四百名、一般五百名計九百名を数えられ、同所係員は保給金支給に流

高校体育連盟主催の団体高球大会、初め十四日間の保給金を支給されることになつてしたが、今般より最低資格を十三日とし、四日増す毎に一日の保給金がアラスされ、尙最高資格を十で七日で限定することになつた、平職安所に連日詰めかける失業保険受給者は一平均日備四百名、一般五百名計九百名を数えられ、同所係員は保給金支給に流

# 平鐵道公安で 七名を増員

平鐵道公安室では從來迄土あざやかな新鮮味漂う近代五名の公安官で列車内の治安維持に當つていたが、八く完成する、全店は當地地方の公安官七名が水鉄管理の混乱期にも節を曲げ、局に編入平公安室に配属を期すことになつた

治安の万全を期す

# 旅はバス貸切で

旅行斡旋機關の平交通公社では常警交通と協定し、一そう旅客の便宜を計る爲貸切バスの運轉を始めることになつたので團體旅行者の利用を歓迎している

都市美にプラスか  
改装の岡万年筆店  
平市中央通り岡万年筆店では旬日前より店舗を改装中であつたがコバルトの色も

郡下中學校  
バレエ大會  
平市長橋町々内連絡員小野官宿(三三)は平事件當時警察市内新町桑原仙松さんの毛布一枚を横領市署に發覺さ

呼吸器科  
小兒科

和田醫院  
電話 1178

常警炭礦で電線盗まる  
昨三十一日午前三時二十分頃内郷町高坂地内常警炭礦専用高壓線約三十米が切断された、そのため切斷線と下の下に架設されてある東北配電電線と接觸、スパークし、同字御殿方面約一千六百戸が停電、同六時復舊した同町署では單なる電線ドロと見てゐる

兩トラ  
昨三十一日正午錦町中田給木スエさん宅前の国道路止で、千葉縣印旛郡成田町ビール、サイダー製造業、飯沼四郎(五五)所有のトラックと錦町中田小野久(三三)の運轉するトラックが正面衝突車體を大破した、カーブの急激なブレーキがきか

常交運轉手ら  
平市四丁目常警交通會社運轉手鈴木四良(三三)同車掌岡部和子(〇〇)同高橋トヨ子(三三)の三名は共謀の上去年七月石城郡美輪村大和附近で賣上代金より八百圓をこまかし辨當箱にかくしをらぬ振りをしていたのを同會社調査員が発見卅一日平市署から書類送検

連絡員が毛布を失敬  
平市長橋町々内連絡員小野官宿(三三)は平事件當時警察市内新町桑原仙松さんの毛布一枚を横領市署に發覺さ

(株式速報)

概況、船舶及ビル株等少し小確かであつたが一般に持全の商況だつた、一日午前一時半現在平和證券調

(單位圓)

日 石 六	日 鑛 三
昭和油 帝 石 五	昭 和 油 帝 石 五
日 立 造 三	日 立 造 三
日 立 造 三	日 立 造 三
精 工 三	精 工 三
鐘 紡 三	鐘 紡 三
東 洋 紡 三	東 洋 紡 三
片 倉 一	片 倉 一
商 船 二	商 船 二
東 海 上 三	東 海 上 三
東 邦 船 三	東 邦 船 三
日 本 船 三	日 本 船 三
帝 人 三	帝 人 三
旭 化 成 三	旭 化 成 三



昭和25年 夏 暑中御伺

平市大工町  
古書賣買 片寄書店

平市田町四七  
美鈴カメラ店  
鈴木 章 夫

ドライブクリーニング  
進駐軍御用 ナガヤマ  
平市大町五番地 電話六〇六

外食券食堂  
とんかつ 大寶  
平銀座通り 電九六八

伊藤齒科醫院  
伊藤 一人

平市ネギ町三八 電一〇一〇番  
平土地住宅會社  
正木 昌 次 郎

# 好間村の集團赤痢

## 発生原因は生水か

### 飲料水滅菌で解消さる

好間村岡田川炭礦社宅地内汚物処理、下水溝の整備、特に近接町村の婦人及び青少年の連中が目立つて、七月に発生せる疑似赤痢家庭台所の清掃ネズミハエは八名を数え、現在迄五名の驅除等を実施した結果、隔離者を出しているが、現在では炭礦特有の長屋もまた赤痢菌は検出されて居る、非常に清潔化され、これに生原因は連日の酷ついで同所高野衛生管理者ら、生水を飲用した爲と推測されている、同社宅の飲料水は、好間川水源地より取水したものを滅菌せずその儘パイプを通し各家庭に飲用せしめていたことも防疫上見逃せぬ事實でありこの爲抵抗力の弱い幼児が消化系罹病に高率を示している、一方同村役場當局では七月十七日を期して二名の休職を動員し各家庭を訪問、村民の健康状態を監視指導、礦業所側では更に診療所を主体に衛生管理者等八名の防疫班を編成し、社宅内各家庭における衛生的觀念の周知徹底に努めると共に一齊消毒法を施行し、

ぼつ／＼農閑期に入ったためか、農村からの聴講生が目立ち特に女性の出席が多かつたことは喜ばしい限りだ、郡山方面の情報によればヤツと五百人の聴講者だというから平石城地区の出席率は恐らく縣下一だらう、従来迄は講義を終えイザ休憩に入ると、大部分の者はゾロ／＼歸るのが常だったが、今回は押す／＼の混雑ぶりだった、又非常に充實した講義内容で聴講者も満足し得たと思

# 夏季大學

一日目より聴講者殺到す

縣、縣教委、福民共催の第一の講義を熱心に聴講する。五回夏季社會大學講座第一加者は八十五パーセントが日目は今日午前九時より女性で占められ、近代女性啓蒙高で開催されたが、一のかに知識慾が向上して聴講者招待者等ぞく／＼きたかこの二駒により如實詰めかけ定刻迄には九百七に物語つてゐる、又今年別十名を突破、講師村岡花子には二十才より三十才台の女史の「純潔教育について」青年が全体の五割を占め、

本市立町生果業上原博さん三男英友ちゃん(三)は昨十三日午後六時頃同地内で同市新川町自動車修理高秋工場職工志賀照夫(三)運轉のトラックに觸れ後頭部に前治二週間の傷を負つた

トラに觸れ

全治二週間の負傷

本市立町生果業上原博さん三男英友ちゃん(三)は昨十三日午後六時頃同地内で同市新川町自動車修理高秋工場職工志賀照夫(三)運轉のトラックに觸れ後頭部に前治二週間の傷を負つた

釜屋

本市立町生果業上原博さん三男英友ちゃん(三)は昨十三日午後六時頃同地内で同市新川町自動車修理高秋工場職工志賀照夫(三)運轉のトラックに觸れ後頭部に前治二週間の傷を負つた

本村は有名な茂宮西瓜の産地で村の經濟が殆んど野菜で賄われている、トマト、キウリ、マクワウリなど野菜作付面積は四十町歩余昨年(24年)の収益は九百万圓であつたが、今年(25年)は日立製作所のストで出荷先の日立多買方面の需要が減少、現在産先渡りでキウリ一貫五圓、ナス十五圓、トマト二十圓、マクワウリ三十圓の大暴落を示し作柄は平年以上の大豊作なのに収益は昨年の六分の一、百五十万圓にこぎつけるか如何か甚だ疑問で、今年(25年)は肥料代もそれと農民はアオ息吐息で秤をにらんでいる

宮城仙台市長町岡本健二(三)同町木内勝己(三)の兩名はさういふことから眞晝の道路上で打つた丁度そこを走りかよつた岡本健二君の某細君が待つた／＼と許り仲裁に入つたが顔をなぐられ全治一週間の傷を負つている岡本は逆上しているのだ、あやまつてその細君をなぐり倒してしまつた、仙台北署の取調係官から「お前は加害者だ」といわれた岡本、フクレ面で「いや私こそ全治一週間の傷を負つた被害者ですよ」

愈々開店した地下食堂

涼しいこと話の外へ行つて見よう

うどん・きそば・壽司 平驛前 電話657番

天ぷら・喫茶 いろいろ定食

病は辛いもの

切らずに癒る 評判のクスリ

薬品と塗料各種 阿部薬舗 平市銀座通り

株式買買の御用は 平和證券 K K 白銀町二 電話 1190 884

わきが

知人に喜ばれる 手當法

御知らせします

阿康 あこら薬局 平市銀座 電話四四

理容美容 器具材料 直龍軒 平局横丁角

8月3・4日(二日間)

★ナイトショウ★

午後9時30分ヨリ

肌寒き神秘のスリラ映画 エドワード・グロビンソン ジェイ・ランドセル 主演

夜は千の眼を持つ

一刻を忘れさせて呉れる

納涼映画 聚樂館

◎前賣券を御利用下さい

移轉

完備した新装のスタンド

タンゴ

氣輕に安値にサービス 致します

(藤越裏通り)

開店

★タオルの印刷を始めました

多少に拘ずお引受致します

平市白銀町十一番地 マルヤマ

開店お知らせ

此の度び酒、味噌、醬油販賣を初めました

何卒皆様の御利用をお願い致します

平市才植小路四

五十嵐酒店